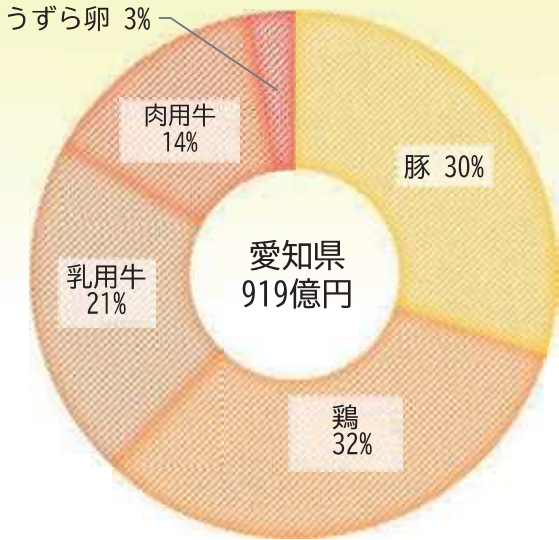


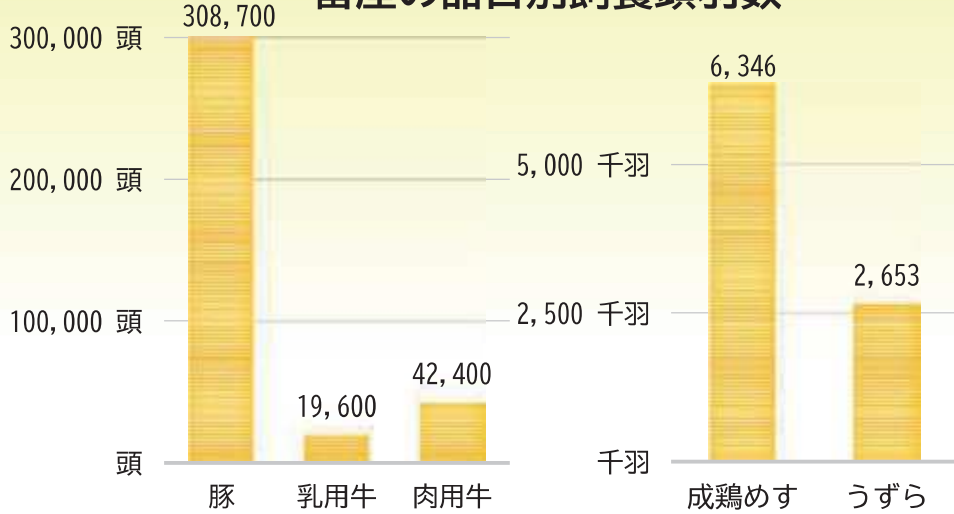
8 畜産

愛知県の畜産は豚、鶏、乳用牛及び肉用牛の他、うずら卵や、ブランド地鶏である名古屋コーチンも特産品として盛んに生産されています。地域別には、知多及び東三河地域が主要な産地です。

畜産の品目別産出額構成比



畜産の品目別飼養頭羽数



豚

産出額 9位



- ・産出額 272億円
- ・全国シェア 4.0%
- ・飼養頭数 308,700頭
- ・主な生産地 田原市 豊橋市 西尾市

愛知県では、おいしい豚肉を消費者へ提供できるよう、発育や肉質に優れる優秀な親豚を県で開発し、県内の生産者に供給しています。

この親豚からつくられた豚肉は『愛とん』と呼ばれ親しまれており、愛知県の品質の高い様々なブランド豚生産につながっています。

鶏

産出額 12位



- ・産出額 295億円 (うち鶏卵 253億円 全国6位)
- ・全国シェア 2.9% (鶏卵4.4%)
- ・飼養羽数(成鶏めす) 6,346千羽
- ・主な生産地(鶏卵) 常滑市 新城市 田原市

愛知の養鶏は、江戸時代末期に尾張藩士が始め、その後飛躍的に発展し、養鶏王国愛知と言われるようになりました。

都市近郊では、卵の直売を行う経営体が多く、プリンなど卵を使ったスイーツの加工・販売に取り組む養鶏農家もあります。

乳用牛

産出額 8位



- ・産出額 195億円 (うち生乳 176億円 全国8位)
- ・全国シェア 2.2% (生乳 2.2%)
- ・飼養頭数 19,600頭
- ・主な生産地 田原市 半田市 豊橋市

愛知県は酪農が盛んで、大規模農家が多いことが特徴です。

また、搾乳をする一方で、乳牛の雌牛に和牛を交配してハイブリッドを生産・肥育し、牛肉生産を行う、乳肉複合経営体も多くあります。

酪農が盛んな本県では、県内の学校給食で提供される牛乳は、全て愛知県産です。

肉用牛 産出額 18位



- ・産出額 125億円
- ・全国シェア 1.6%
- ・飼養頭数 42,400頭
- ・主な生産地
田原市 豊橋市 半田市

愛知県は、和牛生産に力を入れており、県の和牛ブランド「みかわ牛」は、肉質4等級以上の厳選された和牛です。

また、酪農家が乳牛の雌牛に和牛を交配してハイブリッドを生産する「乳肉複合経営」が非常に多く、ハイブリッドだけの飼養頭数は、全国第4位となっています。

「知多牛」「あつみ牛」などハイブリッドの地域ブランドもあります。

うずら卵 産出額 1位



- ・産出額 29億円
- ・全国シェア 61.7%
- ・飼養羽数 2,653千羽
- ・主な生産地
豊橋市 阿久比町 豊川市

うずらは、鎌倉時代には家きんとして飼育されており、大正時代以降本格的に改良され、実用的なニホンウズラが作出されました。

愛知県は、豊橋市、豊川市など東三河地域を中心として、全国の50%以上を飼育する日本一の生産地となっています。

うずら卵は、生卵のほか、約半分以上が水煮や燻製などに加工され、全国に出荷されています。

名古屋コーチン 産出額 1位



- ・産出額 13億円
- ・飼養羽数 303千羽
- ・主な生産地
豊橋市 田原市 大府市

名古屋コーチンは明治時代半ば、元尾張藩士が、在来の地鶏と中国のバフコーチンを交配して作り出しました。昭和30年代に海外からブロイラーが輸入されるようになると、羽数が激減しましたが、消費者のグルメ嗜好による需要が高まり、現在は多くの養鶏農家で飼育されています。

3月10日は「名古屋コーチンの日」として認定されており、様々なイベントが行われています。

養蜂 産出額 9位



- ・産出額 2億円
- ・全国シェア 3.0%
- ・飼養群数 5,402群
- ・主な生産地 県内全域

蜜蜂は、蜂蜜、ローヤルゼリー等の生産以外にも、果樹やいちご、メロン等の園芸作物の花粉交配を担うポリネーターとしても重要な役割を持っています。

県では、クロガネモチ、アカシア、ミカンなどの植物が蜜源として多く利用されています。

名古屋コーチン イメージキャラクター



愛知県では、地鶏のトップブランドである「名古屋コーチン」の振興のため、様々な取組により広くPRしています。

2023年には、名古屋コーチンの認知度を更に高めるため、一般公募によりイメージキャラクターを決定しました。

SNS等による情報発信やイベントなど、色々な場面でアピールしていきます。

卵用名古屋コーチン 新系統開発



←卵用名古屋
コーチン新系統
「NGY6」



「NGY6」の卵→

卵用名古屋コーチン新系統「NGY6」は、卵の外観（桜色の卵殻色と桜吹雪の様な白斑点）と産卵性に優れた系統です。

「NGY6」システムを利用することで、名古屋コーチンで初めて、ヒナの雌雄を羽根の形の違いから鑑別できるようになります。

9 農業用水

愛知県では、木曾川・矢作川・豊川の豊かな水の恵みを利用して、古くから大規模な農業用水が開発されてきました。

また、戦後には、愛知用水・豊川用水などに代表される近代的大規模用水が整備され、全国有数の農業県へと発展しました。

これら農業用水の恵みを良好な形で未来に引き継いでいくため、農業水利施設の更新整備や耐震対策等を計画的に進めています。



宮田用水の受益地



木津用水



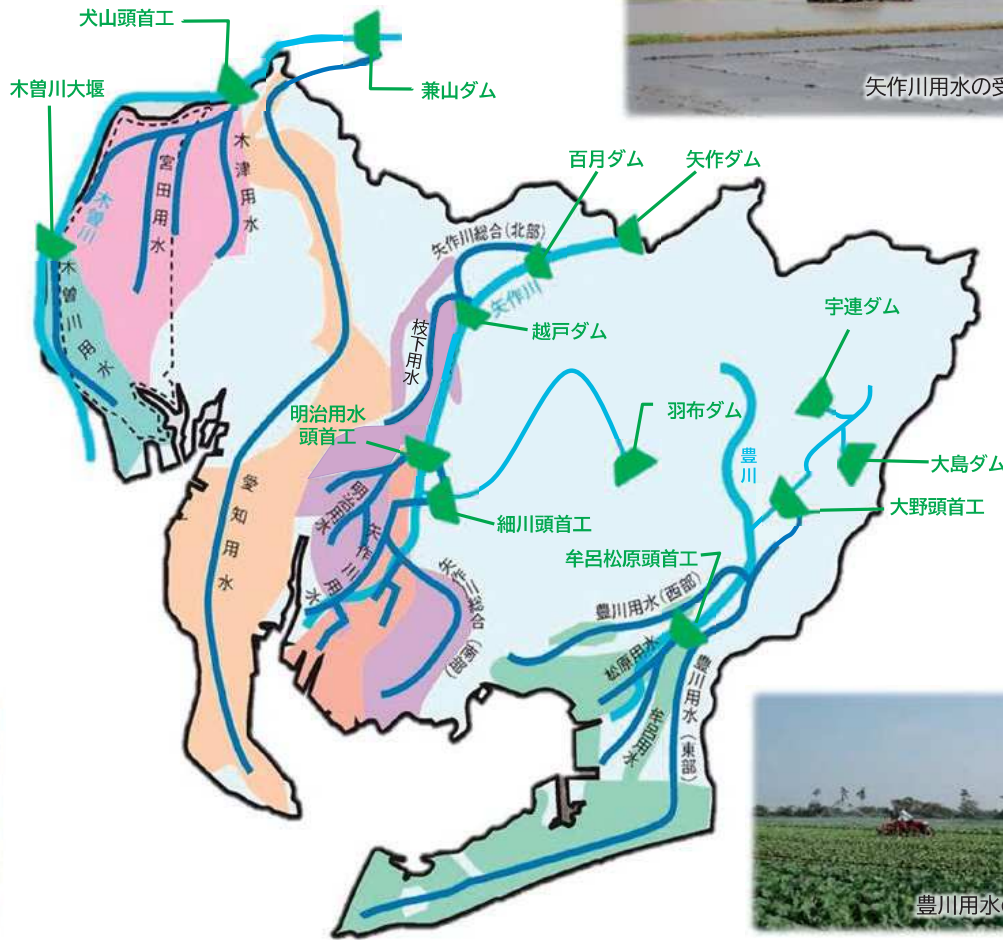
木曾川大堰



愛知用水幹線水路



愛知用水の受益地



みどり 水土里豊かな愛知を守る「あいちの農業農村整備」



農業生産基盤の整備
～生産性の高い農業基盤づくり～

ほ場整備による農地利用集積や生産基盤の整備を行うことで生産性の高い優良農地を確保し、良好な営農条件を創出します。

農地等の保全と防災
～農地を守る・国土を守る～

自然災害による農地、農業用施設の被害を未然に防止することにより、農業生産の維持、農業経営の安定を図るとともに、国土の保全、地域住民のいのちや暮らしを守ります。

農村の生活環境整備
～快適な生活環境づくり～

農業生産基盤と生活環境の整備を一体的・総合的に実施することで、農村地域の活性化を図るとともに、農業の持続的な発展の基盤を創出します。



矢作川用水の受益地



羽布ダム



改修が進められる明治用水



大島ダム



豊川用水の受益地



牟呂松原幹線水路

10 林業

愛知県の県土の4割を占める森林は、人工林の割合が高く、その多くは利用期を迎えていることから、充実した森林資源を生かす「循環型林業」を推進しています。

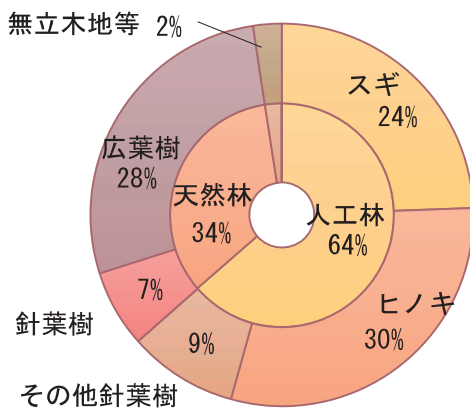
また、森林の持つ公益的機能を維持・増進するため、県独自の取組である「あいち森と緑づくり事業」などにより、間伐を始めとする森林整備を進めています。

森林資源

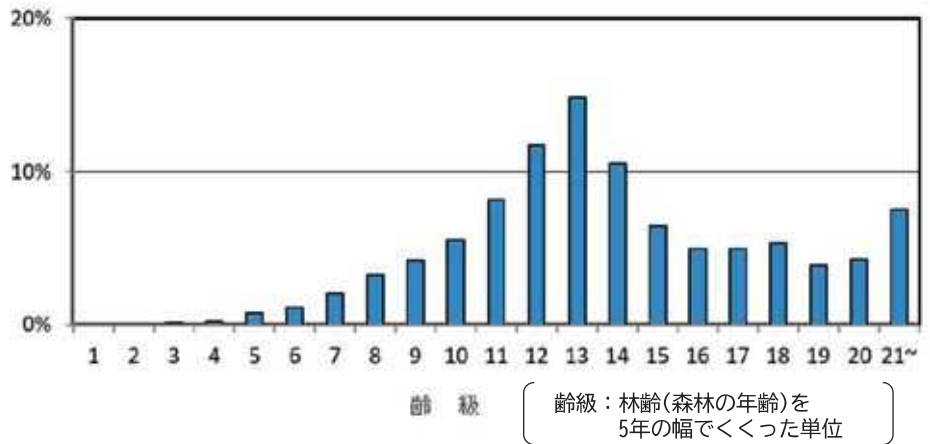
本県は217,743haの森林を有し、そのうち私有林が206,247haとなっています。地域森林計画対象森林の人工林率は64%と全国平均の45.2%を大きく上回っています。

樹種については、スギ24%、ヒノキ30%、広葉樹が28%となっています。また、スギ、ヒノキ等人工林については、主伐の対象となる10齢級以上（46年生以上）が88.2%と大きな割合を占め、資源の成熟が進んでいます。

【林種別樹種別面積】



【愛知県の人工林資源の齢級構成（面積割合）】



林業産出額

2021年次の本県の林業産出額は25.7億円で前年の28.7億円から3.0億円の減少となりました。

木材生産は前年の20.8億円から17.8%減少し17.1億円となったほか、栽培きのこ類は7.7億円から9.1%増加し、8.4億円となっています。

順位	2021年次	(億円)
1位	長野県	(578)
2位	新潟県	(442)
3位	北海道	(416)
4位	宮崎県	(372)
5位	大分県	(227)
37位	愛知県	(26)

出典：農林水産省統計部
「林業産出額」

木材産業

本県は古くから東海地方の木材の集散地であったことや、大きな木材港があること、大消費地が控えていることなどから、木材の流通・加工の拠点となっており、特に木製品の出荷額は全国的に上位にあります。

2021年次の木材・木製品出荷額は、172,069百万円と、全国3位の位置にあり、全国シェアの5.3%を占めます。また、製材品出荷量は8万1千㎡となっています。

【木材・木製品出荷額】

順位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
1位	静岡県	静岡県	茨城県	静岡県	静岡県	静岡県
2位	北海道	北海道	北海道	北海道	茨城県	北海道
3位	茨城県	茨城県	静岡県	茨城県	北海道	愛知県
4位	愛知県	愛知県	愛知県	広島県	広島県	茨城県
5位	広島県	広島県	広島県	愛知県	愛知県	広島県

出典：
2016年次から2019年次は経済産業省
工業統計調査（産業編）
2020年次は経済センサス活動調査（産業編）
2021年次は経済産業省 経済構造実態調査

県産木材の利用促進

木材の利用は、林業・木材産業の自立的な発展による地域経済の活性化に資するだけでなく、SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現に貢献します。さらに、木材は断熱性、調湿性、癒しの効果など、人に優しい特性を持っていることから、近年注目されています。

県では、「愛知県木材利用促進条例」に基づき、公共建築物だけでなく、民間の建築物も含めて、木材利用を促進していくこととしています。

2022年度木の香る都市づくり事業により支援した施設



烏森オフィス（名古屋市）



風の杜ふくろう（岡崎市）

愛知県木材利用促進条例とは

2022年4月1日施行の条例で、木材の利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、県内の林業及び木材産業の自立的な発展、森林の有する多面的機能の持続的な発揮並びに循環型社会の形成に資するとともに、快適で豊かな県民生活の実現に寄与することを目的としています。

木材、中でも県産木材の利用を最優先すること、森林資源の循環的利用等を基本理念としています。行政や林業・木材産業事業者だけでなく、建築関係を含む広く事業者、ひいては県民も木材利用の意義を理解し、積極的に利用することとしています。

【木材の利用の促進に関する施策】

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ①県産木材の安定供給の促進 | ⑤木材の有効利用の促進 |
| ②木材の加工及び流通の体制の整備 | ⑥県産木材の品質及び性能の明確化のための支援等 |
| ③建築物等における木材の利用の促進 | ⑦県産木材の販路の拡大 |
| ④県の建築物等における県産木材の率先利用 | ⑧人材の確保及び育成 など |

循環型林業について

本県の充実したスギ・ヒノキ林の資源量は、約3,700万 m^3 と豊富です。

名古屋市を中心とした大消費地と三河地方を中心とした森林資源の生産地を共に抱える本県の特徴を生かし、森林資源を持続的に活用していく「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業の推進に取り組んでいます。

循環型林業は、SDGsの目標達成やカーボンニュートラルの実現に貢献するとともに、森林整備を促進し、雨水の貯留や洪水を緩和する水源涵養機能、土砂の崩壊を防ぐ山地災害防止機能、地球環境保全機能といった森林の持つ公益的機能を維持・増進します。

循環型林業のイメージ



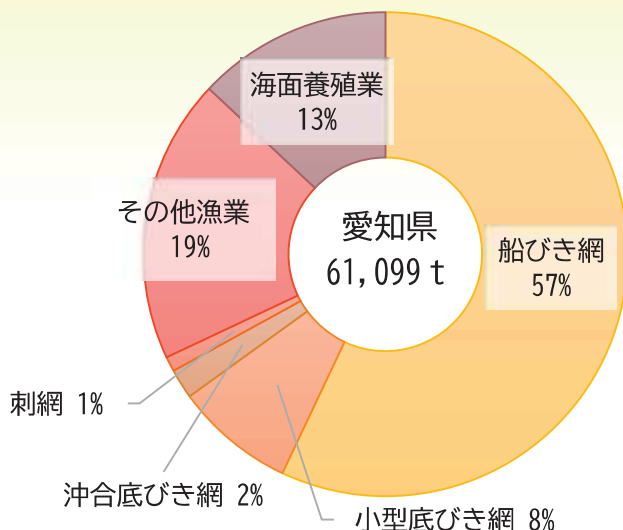
1 1 水産業

伊勢湾・三河湾は古来より魚介類の宝庫として知られ、我々の祖先も古くから豊かな海の恵みを楽しんできました。

現在でも本県は、総生産量こそ全国中位ではありますが、多くの魚種において全国有数の産地となっており、沿岸域を中心に、特色ある水産業が営まれています。

漁業生産の状況

海面漁業・養殖業の種類別生産量(2021年)



2021年の海面漁業・養殖業生産量は61,099tで、全国1位の漁獲量を誇る「船びき網漁業」が約6割、全国4位の「小型底びき網漁業」が約1割を占めています。

海面養殖業の大半は、全国6位ののり養殖業です。

魚種別漁獲量では、あさり、くるまえび、がざみが全国1位、しらす、くろだいが2位となっています。

内水面の養殖業生産量では、あゆが全国1位、うなぎときんぎょが全国2位となっています。

主要な漁業

●船びき網漁業

一つの網を2隻の船でひき、しらすなどいわし類を漁獲します。伊勢湾・三河湾や渥美外海で漁を行います。



●小型底びき網漁業

海底に下ろした漁具を船でひき、海底に生息する魚介類を漁獲します。伊勢湾・三河湾や渥美外海で漁を行います。



●採貝漁業

干潟域に生息するあさりなどの二枚貝をマンガ（写真参照）や手堀りなどで漁獲します。伊勢湾・三河湾の沿岸域が主要な漁場です。



●のり養殖業

秋にのりの種を付けた網を張り、冬から早春にかけて養殖を行います。収穫したのりは、板のりに加工して出荷します。伊勢湾・三河湾沿岸域で行われています。



あさり 漁獲量 1 位



- ・産出額 20億円 (あさり類)
- ・漁獲量 2,364t (あさり類)
- ・全国シェア 48.0%
- ・主な生産地
田原市 西尾市 常滑市

小型底びき網や採貝漁業で漁獲され、愛知県は長年にわたり漁獲量全国1位を誇っています。県では、干潟・浅場や貝類増殖場の造成などにより資源の増大に取り組んでいます。

しらす 漁獲量 2 位



- ・産出額 37億円
- ・漁獲量 9,619t
- ・全国シェア 14.0%
- ・主な生産地
南知多町 碧南市 田原市

春から秋にかけて船びき網で漁獲される、いわし類（主にかたくちいわし）の稚魚で、愛知県の漁獲量は全国2位です。特に南知多町の篠島で多く水揚げされています。

くるまえび 漁獲量 1 位



- ・産出額 3億円
- ・漁獲量 67t
- ・全国シェア 31.5%
- ・主な生産地
西尾市 蒲郡市 南知多町

くるまえびは「県の魚」に定められており、愛知県の漁獲量は全国1位です。県で生産したたくさんの稚えびを、漁業者が海に放流して、資源を増やしています。

養殖うなぎ 生産量 2 位



- ・産出額 194億円
- ・生産量 5,288t
- ・全国シェア 25.6%
- ・主な生産地
西尾市 豊橋市 高浜市

愛知県は全国2位のうなぎの産地で、ビニールハウス加温飼育がいち早く普及し、柔らかいうなぎが生産されています。

地域団体商標を獲得した「一色産うなぎ」「豊橋うなぎ」などの産地があります。

きんぎょ 生産量 2 位



- ・産出額 3億円
- ・生産量 4,627千尾
- ・主な生産地
弥富市 飛島村

弥富市を始め海部地区の3市1村で養殖されており、江戸時代末期からの歴史があります。品種が多いのが特徴で、その数は20以上。毎年、弥富金魚漁業協同組合の主催で全国的な金魚の品評会「金魚日本一大会」が開催されています。

がざみ 漁獲量 1 位



- ・産出額 4億円
- ・漁獲量 532t
- ・全国シェア 29.7%
- ・主な生産地
南知多町 常滑市 西尾市

小型底びき網などで漁獲され、愛知県の漁獲量は全国1位です。県で生産した稚がにを漁業者が放流して、資源を増やしています。

「わたりがに」とも呼ばれ、秋頃に漁獲量が増え、身が詰まっておいしい旬の時期となります。

「2021年海面漁業生産統計調査」（農林水産省）より。
きんぎょの生産量（2022年）および産出額（2022年）は水産課調べ。
うなぎの産出額は、県水産課が全国平均単価をもとに推計。

1 2 農林水産業の多面的機能

日本の農林水産業や農山漁村は、農林水産物の供給だけでなく、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、自然とのふれあいを通じた教育の場の提供、地域色豊かな文化の伝承など様々な働きを持っています。

このような様々な働きを「多面的機能」といいます。この「多面的機能」は、私たちすべての大切な財産であり、これを維持・発揮させるためにも、農林水産業を継続することが大変重要です。

愛知県における農業の多面的機能の評価額

項 目	評価額(億円/年)
保健休養・安らぎの場の提供	1,373
洪水の防止	754
水資源のかん養	109
土壌浸食の防止	59
有機物の還元	7
気候の緩和	4
合 計	2,306

愛知県における森林の多面的機能の評価額

項 目	評価額(億円/年)
表面浸食防止	2,508
水質浄化	1,946
水資源貯留	1,217
表層崩壊防止	749
洪水緩和	677
保健・レクリエーション	200
二酸化炭素吸収	136
化石燃料代替	111
合 計	7,544

※日本学術会議の答申を基に2000年に試算。項目については、一部わかりやすい表記としました。
※多面的機能にはこのほかに、伝統文化の継承など貨幣換算できない機能があります。

●水源をかん養し、土砂の流出を防ぎます

森林や水田は「自然のダム」ともいわれています。雨水を徐々に下流に流すことによって、地下水をかん養し、洪水を防いだり、土砂の流出を防止したりしています。また、水田や畑には有機物を植物が吸収できるように分解する機能や、気候を緩和する機能、森林には水質を浄化する機能や防風などの働きもあります。



●環境の保全や多様な生物が生息する場を提供しています

水田や畑、森林には光合成により二酸化炭素を吸収し、貯蔵することで、地球温暖化を防止する機能や、多様な動植物が生息・生育する豊かな生態系をはぐくむ自然空間を形成・維持しています。自然と調和した農林水産業を継続することは、地域固有の歴史がはぐくんできた「生物の多様性」の保全に役立ちます。



●伝統文化を継承しています

その土地ごとの気候や植生など「風土」に適した形の暮らしや農林漁業の営みから、多くの知恵や技、そして「文化」が生まれ、受け継がれてきました。

こうした文化はそれぞれの地域固有の文化の伝承に大きな関わりを持っています。



●うるおいと安らぎ、学習の場を提供します

農林水産業は、自然とのふれあいの場や安らぎの場を提供します。健康の維持・増進やレクリエーション活動の場としての機能や農作業体験など、こどもたちの自然やいのちにつれる学習の場として、活用されています。



13 あいちの農林水産業を応援しよう

地産地消を進めましょう

1 愛知県版地産地消の取組「いいともあいち運動」

愛知県では、県民の方々に県産農林水産物をもっと食べていただいたり、利用していただく「愛知県版地産地消の取組」である「いいともあいち運動」を進めています。

2 地産地消はSDGsに貢献する取組

地産地消は、食材の輸送に伴う二酸化炭素の排出を削減し、環境に配慮した消費、いわゆるエシカル消費につながるなど、普段の食生活の中でSDGsの推進にも貢献する取組です。

3 「地産地消あいちSDGs推進キャンペーン」を実施中！

2022年度からは、地産地消がSDGsの推進に貢献することの理解促進と実践を促すため、「モリゾー・キッコロ」をアンバサダーとし、「そのひと口が応援になる。」をキャッチフレーズに、「地産地消あいちSDGs推進キャンペーン」を実施しています。



いいともあいち情報広場

いいともあいち運動に関する各種情報を掲載しています。



いいともあいち運動のシンボルマーク「あいまる」

あなたも、いいともあいち運動の仲間に加わりませんか？

いいともあいち運動では、以下の取組により、愛知県の農林水産業の応援団になっていただける方々を随時、募集しています。

事業者・団体向け

いいともあいちネットワーク

「いいともあいち運動」に取り組む会員の交流を深めたり、情報交換をするもの。生産者団体やスーパー、飲食店などの流通関係者、そして消費者団体など、幅広いネットワークを構築しています。



販売店・飲食店向け

いいともあいち推進店

あいちの豊富な農林水産物を食べて、知っていただくため、県産農林水産物の販売や利用に力を入れている店舗（販売店・飲食店）を「いいともあいち推進店」として登録しています。



一般消費者向け

いいともあいちサポーター

「いいともあいち運動」の趣旨に賛同し、応援の輪を広めるサポーターを募集しています。登録いただいた方には、地産地消イベントや、いいともあいち運動の最新情報を配信します。



県産農林水産物のPR動画を配信

いいともあいち運動や県産農林水産物をPRするため、2023年に新たにYouTube動画を作成しました。

愛知県在住の男女4名に御協力いただいた「ひと口調査」をもとにした、ドキュメンタリータッチのPR動画です。

ぜひ、御覧ください。

動画はこちらからどうぞ！→



「いいともあいち運動」編



「みかや牛」編



「夕焼け畑」編

14 参考資料

愛知県農業の主要指標（2022年）

区 分	単 位	愛 知 県			全 国		資 料	備 考	
		2017年	2022年	2022年/2017年	2022年	2022年/2017年			
農業経営体	経営体	36,074	26,893	74.5	1,075,705	78.1	※出典資料の作成年次の関係で、データの詳細は以下のとおり。 2022年値 ⇒2020農林業センサス 2020年2月 2017年値 ⇒2015農林業センサス 2015年2月		
個人経営体	経営体	35,410	26,228	74.1	1,037,342	77.4			
基幹的農業従事者	人	55,448	40,159	72.4	1,363,038	77.6			
女性の割合	%	47.0	44.6	—	39.7	—			
うち65歳以上	人	35,389	26,413	74.6	948,621	83.2			
65歳以上の割合	%	63.8	65.8	—	69.6	—			
基幹的農業従事者平均年齢	歳	—	67.2	—	67.8	—			
団体経営体	経営体	664	665	100.2	38,363	102.8			
法人経営体	経営体	611	618	101.1	30,707	113.3			
農家戸数	戸	73,833	61,055	82.7	1,747,079	81.1			<u>農家戸数</u> 総世帯数
農家率	%	2.4	1.9	—	3.1	—			
販売農家	戸	35,068	25,906	73.9	1,027,892	77.3			
自給的農家	戸	38,765	35,149	90.7	719,187	87.1			
耕地面積	ha	75,700	72,900	96.3	4,325,000	97.3	作物統計調査 2022年	<u>水田面積</u> 耕地面積	
耕地面積率	%	14.6	14.1	—	11.6	—			
1戸当たり 平均耕地面積	ha	1.03	1.19	116.5	2.48	120.1			
水田面積	ha	43,000	41,200	95.8	2,352,000	97.3			
畑面積	ha	32,700	31,700	96.9	1,973,000	97.4			
水田率	%	56.8	56.5	—	54.4	—			
農業振興地域面積	ha	183,868	183,529	99.8	—	—	農業振興課資料 2022年値 ⇒2021年値 2017年値 ⇒2016年値		
農振地域内 農用地区域面積	ha	68,153	66,392	97.4	4,660,000	98.7			
農業産出額	億円	3,232	3,114	96.3	90,015	97.1	生産農業所得統計 2022年	野菜、果実、花き	
構成比 米	%	9.3	7.8	—	15.5	—			
構成比 園芸	%	60.2	60.2	—	38.9	—	作物統計調査 2022年	花き・花木・種苗 等 <u>作付延べ面積</u> 耕地面積	
構成比 畜産	%	27.6	29.5	—	38.5	—			
農作物作付延べ面積	ha	68,700	66,300	96.5	3,947,000	96.9	花き生産出荷統計2022年		
稲	ha	27,500	25,900	94.2	1,355,000	92.5			
花き等	ha	1,928	1,980	102.7	15,909	89.3			
耕地利用率	%	90.8	90.9	—	91.3	—			
施設園芸栽培延面積	ha	3,658	3,073	84.0	—	—	2022年値 ⇒2020園芸用施設の設置等の状況 2017年値 ⇒2016園芸用施設の設置等の状況	ガラス室・ハウス類 等	
乳用牛飼養頭数	頭	24,400	19,600	80.3	1,356,000	102.1	畜産統計調査 2022年値 ⇒2023年2月		
肉用牛飼養頭数	頭	42,200	42,400	100.5	2,687,000	106.9			
豚 飼養頭数	頭	332,700	308,700	92.8	8,956,000	97.5	2017年値 ⇒2018年2月	採卵用成鶏めす	
採卵鶏飼養羽数	千羽	6,654	6,346	95.4	128,579	92.5			

愛知県林業の主要指標（2022年）

項 目	単位	愛知県			全 国 2022年（度）	備 考	
		2017年(度) X	2022年(度) Y	Y/X (%)			
土地面積 (A)	ha	516,987	517,019	100.0	37,798 千	土地面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」	
森林面積 (B)	ha	218,233	217,743	99.8	25,025 千		
(森林率：B/A)	%	(42.2)	(42.1)	-	(66.2)		
民 有 林	面積 (C)	ha	206,778	206,247	99.7	17,368 千	森林面積及び民有林の全国値は2022年3月31日現在
	(民有林率：C/B)	%	(94.8)	(94.7)	-	(69.4)	
有 林 <small>地域森林計画対象森林</small>	面積	ha	206,218	205,700	99.7	17,321 千	
	人工林面積	ha	131,236	130,923	99.8	7,834 千	
	天然林面積	ha	69,987	69,810	99.7	8,769 千	
	蓄積	千m ³	48,109	50,459	104.9	4,255 百万m ³	
	人工林蓄積	千m ³	38,898	41,030	105.5	2,990 百万m ³	
素材生産量	千m ³	131	159	121.4	22,082	愛知県は、林産物生産流通動態調査	
製材品出荷量	千m ³	68	85	125.0	9,091	愛知県及び全国値は2021年度	
しいたけ生産量 [※]	トン	139	112	80.6	12,477	※乾しいたけに換算(乾+生×0.15)	
林家戸数	戸	(2015年) 12,641	(2020年) 10,272	81.3	(2020年) 690,047	2015年 農林業センサス 2020年 農林業センサス	
林業従事者	人	(2013年) 539	(2018年) 558	103.5	(2018年) 70 千	林業労働者就労動向調査 全国は、森林・林業統計要覧	
林業産出額	億円		(2021年) 26	89.7	(2021年) 5,457	林業産出額	

愛知県水産業の主要指標（2021年）

区 分	単 位	愛 知 県			全 国		備 考
		2016年	2021年	21年/16年	2021年	21年/16年	
海面漁業経営体	経営体	2,348	1,924	81.9	79,067	83.7	出典資料の作成年次の関係で、データの詳細は以下の通り 2021年値 ⇒ 2018年漁業センサス
海面個人経営体	経営体	2,261	1,849	81.8	74,526	83.3	
海面漁業就業者数	人	4,319	3,373	78.1	151,701	83.8	2016年値 ⇒ 2013年漁業センサス
内水面養殖経営体	経営体	290	214	73.8	2,704	86.4	
漁船総隻数	隻	4,887	3,972	81.3	213,690	87.4	2016/2021年漁船統計表
漁業総生産量	t	97,313	67,875	69.7	4,214,832	96.7	2016年/2021年農林水産統計 ※総生産量のうち、全国には捕鯨を含まない ※内水面漁業のうち、愛知県は県水産課調べ ※内水面養殖業はきんぎょを含まない
海面漁業	t	77,711	52,835	68.0	3,236,480	99.2	
海面養殖業	t	13,330	8,264	62.0	926,594	89.7	
内水面漁業	t	145	64	44.1	18,904	67.7	
内水面養殖業	t	6,127	6,712	109.5	32,854	93.3	
漁業総産出額	百万円	38,379	37,519	97.8	1,379,147	87.0	2016年/2021年農林水産統計 ※総生産額および海面漁業のうち、全国には捕鯨を含む ※内水面漁業のうち、愛知県は県水産課調べ ※内水面養殖業のうち、愛知県はきんぎょを含む
海面漁業	百万円	14,406	13,472	93.5	806,664	83.9	
海面養殖業	百万円	4,488	2,020	45.0	451,470	88.6	
内水面漁業	百万円	328	197	60.1	15,395	77.9	
内水面養殖業	百万円	19,157	21,830	114.0	105,617	112.3	

※小数第1位を四捨五入することにより、合計値と一致しないことがある。

※愛知県の内水面の産出額については、県水産課が全国平均単価を基に推計した。



愛知県の農林水産業に関する情報は
WebサイトやSNSでも発信しています。
ぜひご覧ください！

いいともあいち運動のシンボルマーク「あいまる」

愛知県農林水産部門Webサイト



愛知県農林水産部門の公式Webサイトです。
記者発表資料や農林水産業に関する政策、統計資料などを公開しています。

愛知県農林水産部門X（旧Twitter）

@nourinse



愛知県の農林水産業に関する取組やイベントに関する情報などをリアルタイムで提供しています。

愛・地産アラカルト



愛知県の農産物を品目ごとに詳しく紹介するほか、あいちの伝統野菜や、県産農産物を利用した美味しいレシピの紹介もしています。

いいともあいち運動SNS



いいともあいちネットワーク会員や推進店のイベントなど県産農林水産物に関するお得な情報を発信しています。

よくわかるあいちの農林水産業 2024

2024年3月発行

愛知県農業水産局農政部農政課

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 (052) 954-6391

FAX (052) 954-6928

E-mail nousei@pref.aichi.lg.jp